

# 議会だより たのはた

No.  
**139**  
2024.5.15  
岩手県田野畑村議会



## 山火事防止を呼び掛け

空気が乾燥し、風の強い日も多い春。村と村各消防団は4月20日、「山火事防止巡回パレード」を行いました。各分団及び関係団体等が役場庁舎前に集結。各消防車両等に乗込み、村内を回り山火事防止を呼び掛けました。

## 3 月定例会

- 2 令和6年度当初予算などを可決
- 6 ここが聞きたい！一般質問
- 8 みんなのスマイル

# 令和6年度当初予算などを可決

3月  
定例会

令和6年第2回定例会が、2月27日から3月15日までの会期で開かれました。村長提案の同意案1件、議案31件は、原案どおり可決。また、追加提案の諮問2件を同意可決し、議員発議の条例1件を可決しました。

一般質問は、3人の議員が登壇し、村政課題、教育課題などについて村の考えを問いました。

## 議決した主な議案など

(審議結果は4〜5ページを参照)

● 一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

人事院規則の改正に伴い、新型コロナウイルス感染症に係る防疫等作業手当の特例措置を廃止するもの。

● 社会福祉施設等の事業者等の要件及び設備等に関する基準を定める条例

市町村が条例で定めるとされる施設等の要件及び基準について、法令等に定めるものをもってその要件及び基準とすることについて定めるもの。

● 権利の放棄に関し議決を求めることについて

簡易水道料金に係る債権の回収が不可能であるため、当該権利を放棄するもの。

● 権利の放棄に関し議決を求めることについて

集落排水処理施設使用料に係る債権の回収が不可能であるため、当該権利を放棄するもの。

● 令和5年度一般会計補正予算(第9号)

7億5828万3千円を追加し、総額を48億2753万6千円とするもの。

・ 主な内容：ふるさと基金積立金5億2824万円、(株)陸中たのはた長期貸付金4億1015万円、不用額の減額など

● 田野畑村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

【事業勘定】21万円を追加し、総額を5億9695万5千円とするもの。

・ 主な内容：国民健康保険特別会計直営診療施設勘定繰出金85万2千円など

【直営診療施設勘定】92万7千円を減額し、総額を1億1710万円とするもの。

・ 主な内容：医科医療事務派遣業務委託料100万円減額など

● 田野畑村簡易水道特別会計補正予算(第2号)

1540万3千円を減額し、総額を1億9501万3千円とするもの。

・ 主な内容：簡易水道事業企業会計移行業務委託料668万円千円減額など

● 令和5年度田野畑村集落排水特別会計補正予算(第1号)

605万円を減額し、総額を5342万3千円とするもの。

・ 主な内容：排水処理施設維持管理委託料、下水道事業企業会計移行業務委託料408万4千円

● 田野畑村下水道特別会計補正予算(第1号)

397万4千円を減額し、総額を3285万3千円とするもの。

・ 主な内容：下水道事業企業会計移行業務委託料252万円減額など

● 令和5年度田野畑村介護保険特別会計補正予算(第4号)

【保険事業勘定】220万円を減額し、総額を5億6322万3千円とするもの。

・ 主な内容：地域密着型介護予防サービス給付費100万円減額など

【介護サービス事業勘定】257万9千円を減額し、総額を71万9千円とするもの。

・ 主な内容：地域包括支援センター1員報酬205万4千円減額など

● 田野畑村漁港管理条例の一部を改正する条例

漁港漁場整備法及び岩手県漁港管理条例の一部改正に伴い、所要の改正をするもの。

● 田野畑村村税条例の一部を改正する条例

村税における督促手数料及び軽自動車税の納期について、所要の改正をするもの。

●田野畑村介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法の規定に基づく介護保険事業計画の見直しに伴い、令和6年度から令和8年度までの保険料率について定めるとともに介護保険法施行令の改正等に伴う所要の改正をするもの。

●田野畑村後期高齢者医療に関する条例及び田野畑村村税外収入未納金等徴収条例の一部を改正する条例

後期高齢者医療保険料及び村税外収入における督促手数料を廃止するもの。

●田野畑村育英奨学資金貸付条例の一部を改正する条例

物価高騰等による社会情勢の変化に対応するため、貸付金額の増額、返還期間延長、免除要件の変更等について所要の改正をするもの。

村名誉村民に同意

●工藤裕弘氏が村名誉村民に

村出身の一人として村政発展を切に願ひ、その実現のため継続的に支援を実行した功績に鑑み、同氏を田野畑村名誉村民に推戴し、同意されました。

●令和6年度当初予算

6年度一般会計と3特別会計及び2公営企業会計の総額は、53億8301万7千円。うち、一般会計は、35億5019万2千円で、前年度から1億8091万8千円の増(5.4%増)となります。

また、公営企業会計は、令和6年4月1日から簡易水道事業及び下水道事業の設置に伴う予算となります。

■令和6年度の予算規模(全会計)【単位:万円】

会計名		令和6年度	伸び率(前年度比)
一般会計		35億5,019	5.4%
特別会計	国民健康保険	5億7,699	△2.5%
	事業勘定直診勘定	1億1,906	0.2%
	簡易水道会計	—	△100%
	集落排水会計	—	△100%
	下水道会計	—	△100%
	介護保険	5億4,800	1.8%
	事業勘定サービス勘定	722	△25.6%
	後期高齢者医療会計	4,653	12.4%
	簡易水道事業会計	3億7,228	100%
	下水道事業会計	1億6,274	100%
合計	53億8,301	8.2%	

討論

一般会計補正予算第9号

【反対】 中村勝明議員

(株)陸中たのはたへの長期貸付金に反対する。

中長期の財政計画をみても、村財政は非常に厳しい。補正予算が可決になれば、長期債務を一括で返済。その後、同社は村に25年かけて返済する計画である。また、今後のホテル羅賀荘の維持修繕改修計画で、大規模改修は村の責任でやらなければならない。大規模な補正予算は、議会提案前に村民が納得できる環境づくりが必要である。

【賛成】 佐々木功夫議員

(株)陸中たのはたに対する長期貸付金については、村としてその分の貯えがあり、いつまでもこの問題を置いておくことは、会社にとっても、村にとってもマイナスだと思ふ。貸付金は、25年間かかっても返済される見込みである。従来は村が年4000万円を補助してきたことを考えれば、むしろ貸付金により一括返済することに よって、最終的な村負担は軽減されると理解する。

討論

令和6年度予算など

【反対】 中村勝明議員

介護保険関連の議案第22号及び27号、後期高齢者医療関連の議案第23号及び28号に反対する。

介護保険については、介護保険事業計画の見直しに伴い、保険料の負担が増える。また、訪問介護サービス基本報酬が2〜3%減額され、中小事業者を中心に不満の声が強まっている。

後期高齢者医療についても、保険料が増額改定となる。また、国は、出産一時金を全世代で支え合う仕組みの導入を決めたが、後期高齢者からも負担させることについて納得ができない。

【賛成】 上村浩司議員

新年度予算は、村総合計画及び村教育大綱を踏まえて、ふるさと納税の拡大、道の駅の機能強化、第3セクターの経営改善及び教育活動の充実など、村の将来に向けた予算が盛り込まれている。

村民の声に耳を傾けながら、公平かつ適正に予算が執行されることを望み、令和6年度予算及び関連議案に賛成する。

## 議案 Pick up

こんなことが決まりました

令和5年度一般会計補正予算

# 陸中たのはた支援の 長期資金貸付を可決

(株)陸中たのはたに対する長期資金貸付を含む補正予算案が提案され、賛成多数で可決されました。

長期資金貸付の額は4億1015万円。村財政調整基金のうち、同社の損失補償対応分として確保している残高が充てられます。返済期間は25年間とし、当初3年間は据え置き、令和9～10年は年307万5千円、11年から20年間は2020万円を村に返済する計画です。

同社は平成7年、ホテル羅賀荘の増設等に伴い、金融機関から総額19億円の融資を受けており、これまでに14億9000万円を返済（うち10億6000万円は村補助）。今回、村からの長期資金貸付を受け、融資残高の4億1015万円を一括で返済します。

村はこれまで、補助金を交付して返済を支援してきましたが、長期資金貸付とすることで、計画に基づき全額が村に返済されることとなります。

また、会社の経営面においても優位に作用することが期待されます。第一に、一括返還によって元金返済と利息負担がなくなり、資金繰りの好材料となること。第二として、収益と見なされる補助金は、法人税（30%）が課税されるのに対して、長期貸付金は単年の収益と扱われないことから、経営の損益で寄与する側面があることが挙げられます。

定例会では、資金貸付の目的や返済計画、経営改善策などについて慎重な審議が行われたほか、他産業の振興・支援についても議論が交わされました。そして、賛否両方の立場で討論が行われ（3ページ参照）、採決の結果、賛成多数で可決されました。

村は、同社の経営改善計画が着実に実行され、貸付金の返済についても計画通りに実行されるよう、税理士法人等と連携して管理していく方針です。

## 3月定例会で決まったこと

議案番号	議案名等	審議結果
同意案第1号	田野畑村名誉村民の推薦に関し同意を求めることについて	同意
議案第1号	一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第2号	社会福祉施設等の事業者等の要件及び設備等に関する基準を定める条例	可決
議案第3号	権利の放棄に関し議決を求めることについて	可決
議案第4号	権利の放棄に関し議決を求めることについて	可決
議案第5号	令和5年度田野畑村一般会計補正予算（第9号）	可決
議案第6号	令和5年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第7号	令和5年度田野畑村簡易水道特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第8号	令和5年度田野畑村集落排水特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第9号	令和5年度田野畑村下水道特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第10号	令和5年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決

議案第 11 号	田野畑村製氷貯氷施設及び地方卸売市場田野畑村魚市場の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて	可決
議案第 12 号	田野畑村堆肥処理施設の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて	可決
議案第 13 号	机浜番屋群施設の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて	可決
議案第 14 号	田野畑村高齢者グループホーム、田野畑村デイサービスセンター及び田野畑村訪問介護ステーションの指定管理者の指定に関し議決を求めることについて	可決
議案第 15 号	田野畑村観光船発着施設及び田野畑村観光交流物産施設の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて	可決
議案第 16 号	田野畑村農林水産体験交流施設及び道の駅たのはたの指定管理者の指定に関し議決を求めることについて	可決
議案第 17 号	財産貸付けに関し議決を求めることについて	可決
議案第 18 号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第 19 号	道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	可決
議案第 20 号	田野畑村漁港管理条例の一部を改正する条例	可決
議案第 21 号	田野畑村村税条例の一部を改正する条例	可決
議案第 22 号	田野畑村介護保険条例の一部を改正する条例	可決
議案第 23 号	田野畑村後期高齢者医療に関する条例及び田野畑村村税外収入未納金等徴収条例の一部を改正する条例	可決
議案第 24 号	田野畑村育英奨学資金貸付条例の一部を改正する条例	可決
議案第 25 号	令和 6 年度田野畑村一般会計予算	可決
議案第 26 号	令和 6 年度田野畑村国民健康保険特別会計予算	可決
議案第 27 号	令和 6 年度田野畑村介護保険特別会計予算	可決
議案第 28 号	令和 6 年度田野畑村後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第 29 号	令和 6 年度田野畑村簡易水道事業会計予算	可決
議案第 30 号	令和 6 年度田野畑村下水道事業会計予算	可決
議案第 31 号	令和 5 年度田野畑村一般会計補正予算（第 10 号）	可決
諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意
諮問第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意
発議案第 1 号	田野畑村議会議員の請負の状況の公表に関する条例について	可決
発議案第 2 号	令和 6 年度各種会議、研修会等への議員派遣について	可決

# ここが聞きたい！一般質問

第2回定例会の一般質問は3月7日に行われ、小野協次議員、中村勝明議員、佐々木伸議員の3人（登壇順）が、村政運営や産業振興対策、教育行政について村の考えを問いました。各議員の一般質問と村長の答弁の内容を掲載します。

質問者	質問項目
小野 協次	<p>◆新庁舎建設の基本計画の策定は、村民のコンセンサスを取ったうえで進めるべきでは</p> <p>◆不登校対策として、専門の知識がある人を配置すべきでは（その他の質問）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3セクターの第3四半期決算内容をどう捉えているか</li> <li>・出生数が一桁で推移した場合、小中一体型を検討すべきと考えるがどうか</li> </ul> <p>ほか4件</p>
中村 勝明	<p>◆なぜ、羅賀荘だけにこれだけの貸付けをするのか</p> <p>◆寿生苑と総合保健施設の電気料負担の詳細を伺う（その他の質問）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険料基準額は昨年対比でどれほどの値上げか。新年度の訪問介護サービスの基本料の減額を村はどう把握しているか。</li> <li>・産業開発公社の経営改善を、村はどう考えているか</li> </ul> <p>ほか3件</p>
佐々木 伸	<p>◆令和5年度の村長施政方針の成果と取り組み状況を伺う</p> <p>◆村の読書推進の取り組みについて伺う（その他の質問）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度村長施政方針の中で、最重点として進める政策は何か</li> <li>・新庁舎建設より優先すべきことがあると思うがどうか</li> </ul> <p>ほか4件</p>

## 新庁舎建設の基本構想決定後の説明は

村長…検討委員会の報告を踏まえ基本構想を作成  
議会や村民懇談会等で説明し意見を求める



小野 協次議員

【問】新庁舎建設の基本構想が決定した時点で、各自治会等への説明やアンケートを実施し、村民のコンセンサスを取ったうえで基本計画を進めるべきではないか。

【村長】村新庁舎建設検討委員会では、今年2月までに5回の会議を開催し、今月5日に報告書の提出を受けた。当該報告書を踏まえ、庁内で新庁舎建設基本構想（案）を作成したのちに、村議会新庁舎建設特別委員会や村民懇談会等で説明を行い、広くご意見を伺う予定としている。その上で、基本構想を定め、基本計画の策定等につなげていきたいと考えている。

【問】不登校対策として、専門の知識がある人を配置する必要があると思うが教育長の考えを伺う。

【教育長】公募を行い、応募要件に「教員免許を所有している人もしくは学校での勤務経験がある人」とし、教員としての専門性や学校勤務の経験を求めるようにした。職の設置についての規定は、職名を「サポートティーチャー」とし、具体的職務については、不登校児童生徒、教室での学習が困難な状況にある児童生徒及びその保護者への支援等とし、小中学校、家庭、地域及び教育委員会が連携し、取組みを推進して参りたい。

## なぜ、羅賀荘だけにこれだけの貸付けをするのか

村長…補助金ではなく長期資金貸付が適切と判断  
資金返済は経費見直しや営業等で生み出す



中村 勝明賢

【問】なぜ、羅賀荘（株陸中たのはた）だけに、これだけの貸付け（4億1015万円）をするのかなど、村民の声が村長に届いていると思う。このことについての見解を伺う。

【村長】 過去10年間は、(株陸中たのはた)の長期債務の返済に、その95%を村が補助してきた。

同社の収支予測によると、コストの見直しや営業活動等により、返済資金を生み出せる見通しです。また、金融機関から借入れを続けることによる金利負担も少なくないことから、これらの事情を総合的に勘案し、村が長期資金貸付を行い、順次返済を受ける方法が適切と判断したものです。

【問】 寿生苑と総合保健施設の電気料の支払いの詳細を伺いたい。また、協定の締結は進んでいるか伺う。

【村長】 先の議会でもお答えしたとおり、按分によりそれぞれの電気代を計算し、施設ごとに分けて負担をしている。

また、協定締結の進行状況については、本議会に提案している議案の議決を経て指定をした後、指定管理者との間で管理に関する協定を締結する予定としている。

## 5年度の村長施政方針の成果と取組み状況は

村長…4つの柱ごとに重点施策の取組みを進める  
産業振興では村産ワカメのブランド化を図る



佐々木 伸賢

【問】 令和5年度の村長施政方針の成果と取組み状況を伺う。

【村長】 1つ目の柱「人口減少・少子高齢化対策」では、たのはたこども園を開園し、より良い環境で集団生活を経験できるように努めている。2つ目の柱「活力ある産業振興」では、村産ワカメのブランド化に取り組み、新商品を生み出すことができた。3つ目の柱「自治会等の活性化・安心して暮らせる村づくり」では、県内最長となる交通死亡事故ゼロを継続している。また、本年2月に地球温暖化対策実行計画を策定した上で2050年ゼロカーボンシティを宣言を行った。4つ目の柱「持続可能な行政運営」では、事業の選択と集中やプライマリーバランスの維持に取り組み、中期財政見通しの好転を図った。

【問】 学力向上や情操教育の観点から、本村の読書推進の取組みを伺う。

【教育長】 小中学校において、定期的に書籍を購入するほか、図書配置の工夫など、本に興味を持つよう工夫している。読み聞かせを年3回実施するなど読書推進にも取り組んでおり、学校図書室の利用が倍増するなどの成果が見られる。

## 議会のはてな？

～用語の解説～

### 議会質疑の流れ 質疑・討論・採決

#### 「質疑」

質疑は、議題となっている議案などの分からない点や詳しく知りたいことについて、提案者に聞くことをいいます。

#### 「討論」(3ページ参照)

議題となつている事項が採決される前に、議員が賛成または反対の立場にたつて意見を表明することを討論といえます。

討論の目的は、単に自分の賛否の意見を明らかにするだけでなく、まだ賛否を決定していない議員及び意見の異なる議員を自分の意見に賛同してもらうように訴えかける方法です。

#### 「採決」

議長が議案などについて、出席議員に賛成・反対の意思表示を求め、それを集計することをいいます。選挙や起立による採決や投票による採決、異議がないかを諮る簡易採決などがあります。

# みんなのスマイル😊



みうら さきな  
三浦 咲奈さん  
(鳥越 35歳)

- ◆**村の好きなところは**  
自然の豊かさはもちろん、寛大な心で子育てを見守ってくれる方が多いところですよ。
- ◆**村や議会に期待することは**  
持続可能な村づくりに向け、特色ある教育の実施や子育て支援策のPR強化を図り、それらが子育て世代の移住促進につながればと願います。
- ◆**スマイル、元気の源は**  
苦楽を共にできる仲間や家族がいること、そして好物のホヤが元気の源です。
- ◆**最後に一言お願いします**  
子育て支援団体「たのまるプロジェクト」を昨年12月に設立しました。少子化対策や地域の活性化などに向け、多角的に取り組んで参りますので、皆さんのお力添えをよろしくお願いたします。

## 議員研修会（令和6年1月～3月）

- ◆**東部町村議会議長会「議員研修会」**
  - ・日時…令和6年1月20日（土）
  - ・場所…山田町中央公民館大ホール
  - ・内容…講演「財政政策を中心とした国政の課題と展望」  
講師 財務大臣 鈴木俊一氏
- ◆**宮古地区広域市町村議会連携会議研修会**
  - ・日時…令和6年2月5日（月）
  - ・場所…グリーンピア三陸みやこ
  - ・内容…講演「これからの議会と議員」  
講師 元大阪市旭区長 小川明彦氏



講師の鈴木俊一財務大臣を囲んで記念撮影  
(1/20、東部町村議会議長会 議員研修)

## あ と が き

令和6年は、元日から災害や事故の発生、国会議員の不祥事や国際紛争の深刻化などまさに国内外が大きく揺れ動く年となりました。特にも、能登地方で被災された方々におきましては早期の復興がかなうことを切に願っております。

季節が冬から春へと移り、本村でも卒業や入学のシーズンを迎えております。これまでの感謝と新たな希望を胸に次のステージへ向かう若者たちが、安心して活躍できる社会を創ることこそ、私たち大人の責務であります。その責務を全うできるよう、頑張りたいと思います。

(広報公聴常任委員会)

委員 上村浩司